

特別レポート－2014年6月号

## UAEでの医療施設（病院、クリニック）の設立（その1）

2014年6月

独立行政法人日本貿易振興機構（ジェトロ）

ドバイ事務所

進出企業支援・知的財産部 進出企業支援課

#### 報告書の利用についての注意・免責事項

本報告書は、日本貿易振興機構（ジェトロ）ドバイ事務所がリテン契約に基づき現地法律コンサルティング事務所 Clyde & Co LLP から提供を受けた2014年6月30日時点の情報に基づくものであり、その後の法律改正などによって変わる場合があります。掲載した情報・コメントは筆者の判断によるものですが、一般的な情報・解釈がこのとおりであることを保証するものではありません。また、本稿はあくまでも参考情報の提供を目的としており、法的助言を構成するものではなく、法的助言として依拠すべきものではありません。本稿にてご提供する情報に基づいて行為をされる場合には、必ず個別の事案に沿った具体的な法的助言を別途お求めください。

ジェトロおよび Clyde & Co LLP は、本報告書の記載内容に関して生じた直接的、間接的、派生的、特別の、付随的、あるいは懲罰的損害および利益の喪失については、それが契約、不法行為、無過失責任、あるいはその他の原因に基づき生じたか否かにかかわらず、一切の責任を負いません。これは、たとえジェトロおよび Clyde & Co LLP がかかる損害の可能性を知らされていても同様とします。

本報告書にかかる問い合わせ先：

独立行政法人日本貿易振興機構（ジェトロ）  
進出企業支援・知的財産部 進出企業支援課  
E-mail：OBA@jetro.go.jp

ジェトロ・ドバイ事務所  
E-mail：info\_dubai@jetro.go.jp

**JETRO**

本報告書作成委託先：

Clyde & Co LLP, Dubai  
Level 15, Rolex Tower,  
Sheikh Zayed Road,  
PO Box 7001, Dubai, UAE  
Tel: +971 4 384 4000  
Fax: +971-4-384-4004  
E-mail：mero@clydeco.ae

كلايد و كو  
**CLYDE&CO**

## UAEでの医療施設（病院、クリニック）の設立（その1）

42年前、アラブ首長国連邦（UAE）が建国されて以来、UAEのドバイ首長国の医療産業は急速な発展を遂げてきました。医療の発展は、旅行、金融など様々な産業の発展と平行して進み、その結果、海外からの投資が増大し、多くの外国人がドバイへ移住しました。現在ドバイの人口はおよそ200万人です。

ドバイにおける医療産業を取り締まる機関は以下の二つです。：

- a) ドバイ・ヘルスケアシティ・フリーゾーン（DHCC）外で運営する医療施設を取り締まるドバイ保険局（DHA）。
  - b) DHCCに所在する医療施設を取り締まる医療計画および品質センター（CPQ）。
- 医療施設の開設に必要な条件は、民間医療施設がドバイ首長国内（オンショア）で開業されるのか、DHCCで開業されるのかによって異なります。

### ドバイ

#### <ドバイ ‘オンショア（市内）’ >

ドバイのオンショア（フリーゾーン外）における民間医療施設への運営許可は、ドバイ経済開発局（DED）およびDHAが交付します。

DEDが定める経済活動の標準分類（分類規則）は、ドバイに所在する事業者が行える活動の種類を規定しています。分類規則は、民間医療機関が運営許可を得ることができる医療関連活動についても指定しています。医療機関は、ライセンスに記載された活動範疇に限り、業務を行うことが許可されます。よって、オンショアでの医療機関（設立／運営）許可をDEDに申請する際には、分類規則が指定する活動のうち、その医療機関の業務内容に合致するものを選び、特定することが重要です。

DEDから医療機関の開業許可を得るためには、申請者はまず、DHAから承認を得なければなりません。DHAは、申請者がドバイで医療業務の運営許可を与えるに値する資格があるか否か審査する政府機関です。

#### 申請手続き

以下を含む申請書類一式をDHAに提出します。：

- a) 詳細な事業実現可能性調査報告
- b) 医療施設の経営・運営に関する申請者の詳しい経歴
- c) 開業予定地の詳細（間取り図も含む）

医療施設の建物に関する詳細もドバイ市政庁（DM）の承認を得る必要があります。

提出された申請書類一式は、DHA の医療規制局（HRD）が内容を詳しく審査し、申請者が必要条件を満たすことを確認すると、医療施設の開設を承認します。この承認手続きにおいて、HRD は医療セクターにおける申請者の経験と資格を審査します。

医療施設が運営許可を得るためには、完成した施設がドバイで医療業務を行うための必要基準を満たすことを確認するために、HRD の最終検査を受けなければなりません。

上記の必要条件に加え企業組織の場合、親会社の定款、親会社の役員会によるドバイでの医療施設開設の承認など、医療機関の所有者に関するさまざまな法的文書を DED に提出しなければなりません。また、これら文書は、親会社が所在する国の UAE 大使館が証明する公証文書でなければなりません。さらに、これら文書は、公式な翻訳者がアラビア語に翻訳し、証印した上で、UAE 外務省および法務省の証明を得なければなりません。

DED は、DHA および DM による承認と既述の法的文書を受領して初めて、運営許可を申請者に与えることができます。

## 法人の種類

ドバイで外国人向けに医療活動を行うことが認められる法人は、外国企業の支店（支店）あるいは有限責任会社（LLC）の 2 種類で、これらは法人組織として医療施設の所有および運営許可を取得することが可能です。

有限責任会社には、商事会社に関する 1984 年連邦法第 8 号が定める外国資本の制限が適用され、有限会社の株式資本のうち外国資本として登録が認められているのは最大 49% です。残り 51% の株式資本は、UAE 国民あるいは UAE 国民が所有する企業の資本として登録されなければなりません（外国資本の制限）。事業形態および契約内容に関しては、LLC の経済的利益の 100% を外国株主が受け取るように構成することは可能です。

一方、支店は、親会社の一部として扱われるため、上記のような外国資本の制限の対象とはならない、つまり、UAE 株主は必要ない点で有利です。しかし、支店の利益および債務も、親会社の利益および債務として扱われるため、支店の利益は、親会社が法人登録する国の課税の対象となります。

## <ドバイ・ヘルスケアシティ>

DHCC は、医療産業用に設けられたドバイのフリーゾーンであり、UAE で民間医療機関の開設を望む外国企業にとって魅力的なモデルです。

現在 DHCC には、2 つの病院、120 の外来医療センターがあり、4,000 人以上の有資格医療従事者が働いています。また DHCC は、臨床検査、医療教育に専門的に取り組んでおり、世界のさまざまな医科大学とパートナーシップを提携しています。

DHCC で開業することの主な利点として、外国人、外国企業は、その医療機関の株式資本の 100% を所有することが可能です。つまり、外国資本の制限は DHCC の法人には適用されません。

CPQ は DHCC で提供される医療サービスの監督機関であり、DHCC における医療施設の開業申請は全て CPQ が受け取り、DHCC での医療施設の開業申請に最終的な承認を下すのも CPQ です。

## 申請手続き

DHCCにおける開業手続きの概要は以下の通りです。：

- a) 申請者は、医療活動を行う敷地・建物を特定し、医療活動の場所を確保するために DHCC と予約を行う必要があります。
- b) 次に申請者は、第一の申請書類（医療活動の事業計画、医療セクターにおける申請者の詳しい経歴など）を提出し、申請手数料を支払います。
- c) CPQ 審議会は、申請内容を審査し、暫定承認を与えます。
- d) 暫定承認を得た申請者は、親会社の定款、親会社の役員会による DHCC での医療施設開設の承認など、医療機関の所有者に関するさまざまな法的文書を提出しなければなりません。これら文書は、親会社が所在する国の UAE 大使館が証明する公証文書でなければなりません。
- e) これら文書が承認されると、外国企業の正式代表者は、DHCC の事務局を訪問し、新組織の設立契約書および定款に署名し、新組織の銀行口座の開設および株式資本が口座に振り込まれたことを裏付ける銀行の証明書を提出します。
- f) 次に、DHCC 当局の登録ライセンス部がリース契約を作成します。リース契約の締結後、新医療施設の運営許可が DHCC 当局より発効されます。
- g) 運営許可が下りると、医療施設の整備に取りかかることができます。医療施設の設備が整ったら、それら設備が許可された医療活動を行うために必要な基準を満たすことを CPQ が確認した上で、新施設での医療活動に異議がないことを明らかにする証明書が発行されます。

DHCC が発行するライセンスの有効期間は 1 年であるため、医療機関は、毎年、運営を継続するために、更新料を支払い、ライセンスを更新しなければなりません。

## 法人の種類

DHCC は、2 種類の法人に対し「医療的な」活動を行うことを許可しています。

それらは、フリーゾーン有限会社 (FZ-LLC) と外国企業の支店 (DHCC 支店) です。これら 2 種類の事業体における主な違いは、FZ-LLC が所有者とは個別の法人であるのに対し、DHCC 支店は親会社の一部であり、独立した法人とはみなされないことにあります。従って、DHCC 支店の債務あるいは利益は、DHCC 支店の親会社の債務および利益として扱われます。

### <まとめ>

海外投資家は、ドバイ首長国内、あるいは医療産業用に設けられたフリーゾーン (DHCC) のいずれかで医療施設を開業することが可能です。

DHCC で開業することの主な利点として、海外投資家は DHCC の承認を得て DHCC に設立する新会社の株式資本の 100% を所有することが可能です。一方、ドバイ首長国内に会社を設立した場合、海外投資家はその株式資本の 49% 以上の所有者として登録することは

できません。海外投資家は、ドバイ首長国内に支店を設立することも可能です。支店は、外国資本制限の対象とはなりませんが、親会社から独立した法人としてみなされません。

医療施設を設立するために必要な申請手続きは、ドバイ首長国内、DHCCのいずれにおいても上述のとおり、大きな違いはありません。